

ここから引き抜いて読んでください➡

草加市議会 そうかいだより

今回の定例会は



NO.262



題 字 草加中学校3年 ^{かたざり}片桐 ^{みお}実桜 様

表紙写真 『松原夕焼けの新名所』
^{しばや}澁谷 ^{みつる}満 様

CONTENTS

特集 開かれた議会へ … P2～3
議会改革特別委員会・広報広聴委員会

令和7年度 政務活動費の収支報告 …… P4
草加のココが聞きたい！一般質問 …… P5～7
注目の議案をPICK UP!! …… P7
表紙の題字を書してくれた草加っ子 …… P8

＼草加市議会なつやすみ★企画／

議会の会議室を
自習室として開放しています！



「家だと集中できない…」「夏休みの宿題を早く終わらせたい！」
そんなみんなを応援するため、会議室を自習室として開放します。
静かな環境で、集中して勉強に取り組んでみませんか？

対象 小・中・高校生(市内在住・在学は問いません)

期間 8月19日(水)まで(土日祝除く)

会場等の詳細は ▲
コチラ



謎解きで議会の仕組みを学ぼう！
消えた条例案を探せ！



リアル謎解きゲーム × 草加市議会

対象 小学生以上 **参加費・事前申込不要！**

期間 8月12日(水)～19日(水)(土日除く)

参加方法等の ▲
詳細はコチラ



議会改革とは、議会全体の向上を図り、より良い議会を目指して、議会の構造や考えを変えていく取組のことを言います。令和7年3月19日に設置された議会改革特別委員会では、次の13項目を検討事項とし、改善に向けた検討を重ねています。

「議員定数について」「議員報酬の在り方について」
「政務活動費の在り方について」「会派の在り方について」
「代表質問の在り方について」「特別委員会における質問時間について」
「災害発生時の対応及び議会BCPの検討について」
「委員会の設置及び見直しについて」「住民参画について」
「議会基本条例及び政治倫理条例について」「通年議会について」
「議会動画の配信について」「タブレット端末の検討について」
今号では、議会改革特別委員会のこれまでの主な決定事項を紹介します。

議会動画の配信について

録画放映する会議は、

過去1年分 としていました

それ以前の録画は
視聴できなくなっていました

BEFORE



◀ 検討経過等は
こちらから

特
別
委
員
会

議
会
改
革

草
加
市
議
会

検討の経過

経費のかからない範囲で
保存期間を延ばすこととし、
録画放映する会議は

過去4年分

に変更することを決定！

AFTER

決定

タブレット端末について

タブレット端末導入（R5～）により、
紙の削減や会議効率化が図られましたが、
今後も同じスペックでよいか検討
しました

現在は **iPad(10.9インチ)256GB**
を使用しています

BEFORE

検討の結果、
次期端末もiPad機種とするが

容量は128GB

にダウングレードし、
経費を抑えることを決定！

AFTER

決定

代表質問について

毎年2月定例会に実施する**代表質問**は
各会派代表者が

発言時間60分を使って質問後、
市長が同程度の時間を使って
答弁する形式で、内容が

分かりにくいとされていました

BEFORE

令和8年
2月定例会から、発言時間は

60分+会派人数×10分(答弁含む)

とし、質問形式は

一問一答方式(選択制)

を導入することを決定！

AFTER

決定

議会広報委員会について

次のような意見があったことから
議会広報委員会の在り方を
検討しました

- ・現議会広報委員会は活動しにくい
- ・議会広報委員会の役割を
議会運営委員会に戻してもいい
のではないかと

BEFORE

令和8年
2月定例会で委員会条例を改正し、
議会広報委員会を

「広報広聴委員会」に名称変更

所管事項に広聴機能を追加し、
精力的に活動することを決定！

AFTER

決定

広報広聴委員会として再始動！

調査
終了

10
項目

13
項目

「議員報酬の在り方について」
「政務活動費の在り方について」
「会派の在り方について」
「代表質問の在り方について」
「災害発生時の対応及び議会BCPの検討について」
「委員会の設置及び見直しについて」
「住民参画について」
「議会基本条例及び政治倫理条例について」
「議会動画の配信について」
「タブレット端末の検討について」



今は
ココ

3
項目

13
項目

次の3項目は

継続協議中 です。

「議員定数について」
「特別委員会における質問時間について」
「通年議会について」

議会改革特別委員会では、議会全体の
向上に向け、より良い議会を目指して、
引き続き検討を重ねていきます。



議会へ

草加市議会では、議会改革特別委員会で決定したとおり、市民意見を集約及び把握する活動を行うため、令和8年2月に「議会広報委員会」を「広報広聴委員会」に改め、市議会の広聴に関する検討を行っています。

5月21日・22日、今後の広聴活動の方向性を検討するに当たり、特色ある取組を実施している石川県白山市議会・長野県長野市議会へ視察に伺いましたので、先進議会の取組を紹介します。



白山市議会は、白山市議会議員の皆さんが多く参加してくださり、ナマの声をたくさん聴くことができました。

常任委員会 行政視察報告

広報
委員会
広聴



視察報告書は
こちらから

広聴活動とは？

先進議会の取組を学ぶ



上写真：白山市議会 下写真：長野市議会



両議会の取組や事例を直接伺う中で、特に共通していると感じたのは、議会が一丸となり、広聴活動に取り組んでいることです。

白山市

議員のなり手不足に危機感

白山市は、平成17年2月1日に1市2町5村の合併により誕生し、現在754.92km²という石川県内第1位の面積に石川県内第2位の人口である約11万2,000人が生活する市です。

議員のなり手不足が深刻化したことをきっかけに、白山市議会広報広聴委員会は、議会の見える化・情報発信・広聴活動の拡充を目指し、委員を6人から9人に増員し、広報部会と広聴部会の2部会制として、広報・広聴共に充実させていける体制とすることで、それぞれが専門的な動きができるようになったとのことです。

一人でも多くの市民のナマの声を聴く

白山市議会は、より市民に理解される議会を目指し、意見交換会を開催しています。21人の全議員を偏りが無いよう3班体制に編成し、意見交換会の開催を希望する団体等の意向に沿う形で日時や会場を設定しています。特に多い年では市内団体や学生を対象に年17回も開催したことがあるそ

うです。

また、寄せられた意見や課題は、常任委員会で協議し、内容を公表するなど、聴いて終わりにしない仕組みも構築されています。

一人でも多くの市民に読んでもらう取組

議会だよりは、一人でも多くの方に読んでもらえる紙面づくりの取組の一つとして、市内短期大学の美術学科の学生に表紙となるイラストの作成を依頼するなど、種々挑戦中とのことです。

広聴活動に対する熱意を実感

当日は、白山市議会広報広聴委員会の委員長を含む7人の委員さんが同席してくださり、市民の声を聴く活動への熱いお話を直接伺えて、草加市議会が今後取り組むに当たって大変参考になりました。



長野市

「待つ広聴」から「出向く広聴」へ

長野市は、長野県の県庁所在地であり、834.81km²の面積に約36万人が暮らしており、1999年に中核市に移行しています。

令和5年の市議会議員選挙において投票率が過去最低となったことを契機に、議会に情報発信等を専門的に取り扱う組織として広報広聴委員会を常設設置し、「伝える広報」から「伝わる広報」へ、「待つ広聴」から「出向く広聴」への転換に取り組まれているとのことです。

草加市議会でも取り入れたい！

『議員と話そうカフェトーク』

転換の一つとして新たな取組として始めたのが、『議員と話そうカフェトーク』。

広く市民の意見を聴き、議会や議員を身近に感じてもらうことを目的としたワールドカフェ方式

(カフェのようなリラックスした雰囲気です。少人数で自由に意見交換や対話をする方式)による意見交換会を若い世代(大学生・高校生)を対象に開催されています。

市政に対することだけでなく身近な話題なども取り入れたとのことで、参加者の満足度も高かったとのことです。

視察当日は実際の様子を録画・編集した映像も見せていただき、「草加市議会でもこのように取り組むべき!」と感じた委員も多かったです。

市民の声を「すくい上げる」機会の創出が重要

お伺いした内容や事例は、参考にできる部分が多々あり、充実した視察となりました。草加市議会広報広聴委員会でも、長野市議会が取り組まれている活動を参考に広聴活動の実施に向け、進めていきたいと思っています。

白山市議会・長野市議会ともに市民の意見を聴く場を継続的に設けて、市民に議会を身近に感じてもらうつつ、市民の声を聴くための広聴活動の取組はとも参考になりました。

両議会の共通した特徴としては、「委員会のメンバーのみならず、全議員が一丸となって広聴活動を実施していること」や「学生などの若者から意見を聴く取組を実施していること」です。

今回の視察を通じて、本市の広報広聴委員会でも広聴活動の充実に向けて進めてまいりますので、ぜひ今後の活動に期待してください。

【令和7年度】

政務活動費の収支報告



詳しくはこちら

～使途の透明性と説明責任を高めるために～

1 政務活動費とは？ ～議員の活動を支える制度～

草加市議会では、議員が市民の負託に応え、より良い市政の実現に向けて活動するための経費（政務活動費）として、**1人当たり月額5万円**を交付しています。この5万円のうち、会派ごとに申請された金額は会派に、その残りは個人に交付しています。これは、地方自治法に基づき、調査研究、研修、資料購入、広報活動など、多岐にわたる議員の活動を支援するものです。

2 適正な執行と透明性の確保

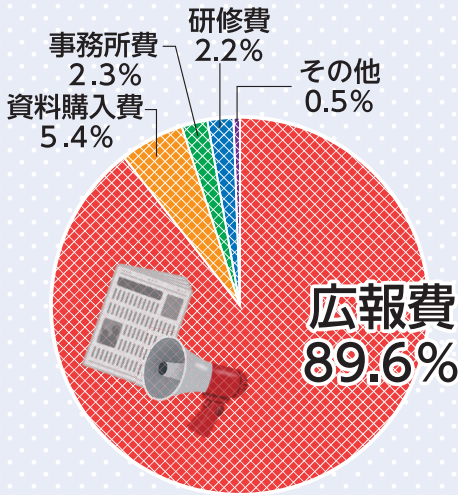
政務活動費は、税金から支出されるものであるため、その使途については透明性を確保し、市民への説明責任を果たすことが極めて重要です。私的な活動や選挙活動、政党活動など、「政務活動以外の目的」と明確に区分することが難しい場合は、按分計算[※]を採用しています。

草加市議会では、各議員の活動内容と支出について、**本紙（市議会だより）や市議会ホームページ等で積極的に公開**しています。

※按分計算：政務活動と政務活動以外の活動実績に応じた割合で費用を分ける計算方法

3 証拠資料の整備

報告書の正当性を担保するために、**証拠となる書類の添付**が重要となることから、「何にいくら使ったか」を明確にするレシート、領収書、明細書など、視察の場合は視察報告書など、広報紙（市政報告等）を発行した場合はその成果品、備品購入の場合は備品管理台帳の添付を義務付けています。



支出項目	金額（円）	構成比
広報費（広報紙作成、ホームページ経費等）	9,088,951	89.6%
資料購入費（図書、新聞・雑誌購読料等）	544,478	5.4%
事務所費（賃料、備品購入費等）	236,002	2.3%
研修費（受講料等）	227,253	2.2%
その他の活動費	49,736	0.5%
合計支出金額	10,146,420	100%

令和7年度（令和7年4月～令和8年3月）分収支報告一覧表															(単位：円)	
会派名 議員名		所属会派	交付額	支出額	返還額	支 出 額 内 訳										
						調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情 活動費	資料作成費	資料購入費	人件費	事務所費		
会派分	草加自民党・無所属の会		2,520,000	2,372,100	147,900	14,670	0	2,357,430	0	0	0	0	0	0		
	S O K A新政議員団		2,520,000	1,300,736	1,219,264	0	0	1,300,736	0	0	0	0	0	0		
	公明党草加市議会議員団		1,440,000	1,105,132	334,868	0	0	888,514	0	0	0	0	0	216,618		
	市民共同議員団※1		－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	立憲民主党草加市議会議員団		1,200,000	923,603	276,397	0	0	916,233	0	0	0	7,370	0	0		
議員分	石川 祐一	公明党草加市議会議員団	360,000	71,280	288,720	0	0	71,280	0	0	0	0	0	0		
	小川 利八	草加自民党・無所属の会	240,000	0	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	金井 俊治	公明党草加市議会議員団	360,000	6,249	353,751	2,788	0	3,461	0	0	0	0	0	0		
	川崎 久範	無所属（会派所属なし）	600,000	95,000	505,000	0	95,000	0	0	0	0	0	0	0		
	菊地 慶太※2	立憲民主党草加市議会議員団	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	木村 忠義	草加自民党・無所属の会	240,000	0	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	斉藤 雄二	市民共同議員団	600,000	525,102	74,898	0	0	462,582	0	0	0	62,520	0	0		
	佐藤 憲和	市民共同議員団	600,000	602,194	0	0	0	602,194	0	0	0	0	0	0		
	佐藤 利器	S O K A新政議員団	240,000	69,535	170,465	0	0	0	0	0	0	69,535	0	0		
	芝野 勝利	草加自民党・無所属の会	240,000	60,000	180,000	0	0	60,000	0	0	0	0	0	0		
	白石 孝雄※3	草加自民党・無所属の会	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	鈴木 由和	S O K A新政議員団	240,000	0	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	関 一幸	S O K A新政議員団	240,000	156,275	83,725	0	0	111,715	5,440	0	0	39,120	0	0		
	田川 浩司	S O K A新政議員団	240,000	195,257	44,743	0	0	195,257	0	0	0	0	0	0		
	田中 宣光	草加自民党・無所属の会	240,000	173,705	66,295	0	76,670	85,175	0	0	0	0	0	11,860		
	中島 綾菜※2	立憲民主党草加市議会議員団	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－		
	並木 正成	S O K A新政議員団	240,000	123,860	116,140	0	0	90,860	0	0	0	33,000	0	0		
	平野 厚子	無所属（会派所属なし）	600,000	568,099	31,901	0	55,583	485,697	0	0	7,129	19,403	0	287		
	平山 杏香	S O K A新政議員団	240,000	0	240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	広田 丈夫	公明党草加市議会議員団	360,000	359,264	736	0	0	306,464	0	0	0	52,800	0	0		
	藤原 みどり	公明党草加市議会議員団	360,000	140,417	219,583	9,468	0	130,949	0	0	0	0	0	0		
	堀込 彰二	公明党草加市議会議員団	360,000	193,903	166,097	0	0	193,903	0	0	0	0	0	0		
	松井 優美子	草加自民党・無所属の会	240,000	129,050	110,950	7,153	0	0	0	0	0	116,250	0	5,647		
	森 覚	公明党草加市議会議員団	360,000	55,648	304,352	3,088	0	0	0	0	0	52,560	0	0		
	矢部 正平	草加自民党・無所属の会	240,000	228,208	11,792	0	0	226,618	0	0	0	0	0	1,590		
	吉岡 健	S O K A新政議員団	240,000	39,120	200,880	0	0	0	0	0	0	39,120	0	0		
	吉沢 哲夫	無所属（会派所属なし）	600,000	652,683	0	0	0	599,883	0	0	0	52,800	0	0		
合計※4			15,960,000	10,146,420	5,868,457	37,167	227,253	9,088,951	5,440	0	7,129	544,478	0	236,002		

・議員の順番は五十音順です。 ・所属会派は政党等の所属を示したものではありません。
※1 市民共同議員団については、会派分の政務活動費の交付申請が無かったため、会派分は交付しておりません。
※2 立憲民主党草加市議会議員団の菊地慶太議員、中島綾菜議員については、全額を会派分として交付しているため、個人分は交付しておりません。
※3 白石孝雄議員については、個人分の政務活動費の交付申請が無かったため、個人分は交付しておりません。
※4 交付額の合計から返還額の合計を差し引いた金額 10,091,543 円が政務活動費としての執行額となります。支出額が交付額を超過した議員については、超過分は全額自己負担となることから、政務活動費としての執行額と支出額の合計は一致しません。

草加のココが聞きたい！ 一般質問

一般質問とは、定例会において議員個人が市政全般について市長などの執行部の考えや、方針を質問するものです。

そうか市議会だよりでは、一部の質問を取り上げて要旨を掲載しています。

なお、草加市議会では、鈴木由和議長、金井俊治副議長、松井優美子監査委員、佐藤利器議会運営委員会委員長は一般質問等の発言が制限されています。



6月定例会では18人の議員が一般質問をしました！

一般質問の内容は草加市議会ホームページの議会中継（録画放映）からご覧になることができます。

また、議会中継のページでは、①「発言通告の内容などでキーワード検索」ができるほか、②「議員名」や③「会派名」ごとに閲覧することができます。



草加市議会
議会中継



財政・職員

川崎久範議員

会派名
会派所属なし

中期財政計画について

質問 令和9年度予算編成において、中期財政計画に示された内容をどのように反映させていくのか？

答弁 中期財政計画の方針に沿って、まずは県内ワースト水準の経常収支比率の改善に向け、全庁一体で歳入確保・歳出適正

化に取り組む。

要望 計画書の見通しでは、令和9年度予算編成に当たり4億円不足することが明記されているため、現計画を見直し、ショートインターバルでの予算執行率の管理を。あわせて、経常収支比率も期限を決めて計画的改善を。

広田丈夫議員

会派名
公明党
草加市議会議員団

中東情勢に伴う物価高騰の対策について

質問 中東情勢について、明るい兆しが見え始めたが、これまでの原油に関する影響は大きい。

今後の物価高の影響による対策は？

答弁 中東情勢による社会経済動向の変化を受け、国は6月5日に成立した補正予算で、今後への万

全の備えとして重点支援地方交付金1,000億円（草加市交付限度額約6,840万円）を計上した。市民の皆様や事業者の方々に不安が広がらないよう、正確な情報発信を心がけ、重点支援地方交付金の活用を視野に入れ、必要な支援を検討する。

関一幸議員

会派名
SOKA新政議員団

「人材育成基本方針」について

質問 令和7年6月定例会で働きやすい職場づくりについて一般質問し、1年が経過した今、「人材育成基本方針」の策定状況と概要は？

答弁 「人材育成基本方針」は3点のポイントのもと令和8年5月に策定した。ポイントの1点目

は、人材確保、職場づくり、人材育成、人材活用を基本要素と定める。

2点目は、職員研修による人材育成を定める。

3点目は、庁内の推進体制で、各種研修の計画や検討、職員アンケートの企画・検討、人事制度の企画・検討を行う。

平山杏香議員

会派名
SOKA新政議員団

必要な事業を守るため、行政事業評価と見直しを

質問 物価高、労務費上昇、金利上昇で市の事業費が増え、令和9年度以降の予算編成は財源不足が見込まれる。改善の認識は。

答弁 市財政に大きな影響があり、経常収支比率の改善に向け、歳入確保、歳出適正化に努める。

質問 サンセット方式を進める考えはあるか。

答弁 地域経営推進本部のワーキンググループの議論で、選択肢の一つとして検討を進める。

要望 補助事業や長期継続事業など、具体化に向けた検討を求める。

田川浩司議員

会派名
SOKA新政議員団

原油価格の上昇に苦しむ市民・事業者へ支援を！！

質問 中東情勢の緊迫化は経済へ多大な影響を与えた。停戦合意されたが不透明である。経済環境の安定には時間を要する。市民生活への影響は？

答弁 光熱費の高騰、石油精製品などの供給不足や価格高騰が懸念される。

質問 市内事業者への影響

をどう捉えているか？

答弁 仕入れ価格の上昇や納期の長期化が生じている。特に、小規模事業者は、収益の圧迫や事業継続への影響が懸念される。

要望 国の交付金(本市交付限度額6,839万9,000円)を活用した事業を迅速に実施すること。

平野厚子議員

会派名
会派所属なし

借入金の返済方法を変えて事業廃止をやめよ

質問 『ふれあい文芸草加』は、掲載された児童への頒布をやめたが？

答弁 事業総点検の結果に基づき見直しを行い、一定の成果は得られた。

質問 であいの森、ふれあいの里の送迎バスの減便・廃止は？

答弁 一定の効果があった。対応する。

質問 土地開発公社における借入金返済のため、毎年2億円以上の貸付を行っている影響で他の事業費が削減となっている。元金の返済を据え置き、利子のみを返済する方法を取るべきでは？

答弁 ケースバイケースで対応する。

子ども・教育

会派名
市民共同議員団

斉藤雄二議員



あおば学園に
安定した療育体制を

質問あおば学園は発達に支援を必要とする子どもたちと保護者を支える重要な施設。指定管理開始後、職員配置や退職、保護者への説明等の課題を踏まえ、市は安定した療育体制の確保に向け、どう対応したのか。

答弁仕様書上の職員配置基準は満たしていたが、事業計画上の職員配置を一時的に満たしていない期間があった。また、職員の業務負担感や指揮命令系統等に課題があった。指定管理者に対し、施設運営マネジメントの徹底、本社サポート体制の再構築等、改善指示を行った。

会派名
市民共同議員団

佐藤憲和議員



需要 2.6 倍の育成保育
民間連携と補助金創設を

質問ニーズが急増する育成保育に対し、公立保育園だけでなく民間保育施設との連携が必要では。

答弁申込者数が11年間で約2.6倍に増加している。多様なニーズに対応するため、民間保育施設との連携による支援体制の構築が重要と認識している。

質問近隣市を参考に独自の補助金を速やかに創設すべきでは。

答弁補助金の創設は有効な方策の一つ。昨年度実施した障がい児の受け入れに関する調査や民間保育施設の意見を踏まえ、検討を進めていく。

会派名
SOKA新政議員団

並木正成議員



冷水機の今後の学校への
導入についての考えは？

質問冷水機の設置は、児童・生徒の健康・安全面で、学校間格差があるべきではないと考えるが、今後の導入についての考えは？

答弁子どもたちは持参している飲料水などで水分を補給しているが、冷水機があれば冷たい水分を直接補給することができ、熱中症の予防効果が期待できる。冷水機の導入については、設置費用、設置台数などの課題もあり、今後については、学校の意見を参考にし、冷水機の導入を含め、児童・生徒に効果的な熱中症対策を検討していく。

会派名
公明党
草加市議会議員団

藤原みどり議員



「生命の安全教育」の
さらなる充実した指導を！

質問「性に関する指導」の現状は？

答弁いのちの教育ブランドデザインを掲げ、全教育活動でいのちの大切さを実感するための教育をしている。発達段階に応じて、水着で隠れる部分を大切にすること、思春期の体の変化や異性への関心、性感染症予防などの学習を実施している。

質問「生命の安全教育の教材及び指導の手引き」の令和8年3月改訂を踏まえた今後の取組は。

答弁手引きを活用し、性暴力の加害者・被害者・傍観者にならないよう教育の充実に努める。

くらし

会派名
SOKA新政議員団

吉岡健議員



今後も子どもたちのために
PTAと連携強化を！

質問PTAとはどのような存在か？

答弁教育委員会はPTAの組織活動に直接的に指導・介入できる立場ではないが、決してPTAとのつながりが希薄であるということではない。未来を担う子どもたちの幸せ、健やかな成長は全ての保護者、教職員の共通した願いである。PTAは各学校で様々な支援を寄せていただけており、まさに感謝すべき存在である。今後も、時代の変化に応じて活動できるよう、PTAと十分に連携を深めたい。

会派名
公明党
草加市議会議員団

石川祐一議員



市内小・中学校体育館に
スマートロックの導入を

質問市は地域開放事業として学校の体育館を開放している。どのような手順で鍵の貸し出しを行っているのか？

答弁利用団体が活動の都度、鍵管理者からの鍵の貸し出し・返却の手続を行っている。

質問スマートロックの導入により、鍵の紛失防止や緊急時にスムーズな避難所開設ができる。導入に当たり課題はあるか？

答弁校門も施錠しているため、導入する場合、校舎から校門までの電源線や通信線の配線工事が必要となり、コストが高額になる。

会派名
公明党
草加市議会議員団

堀込彰二議員



道路環境に関する事柄と
自転車新ルールについて

質問自転車安全の新しいルールが施行されたが、青切符の交付状況は。

答弁4月1日から導入された交通反則通告制度（青切符）の草加警察署管内の交付件数は、4月が18件、5月が27件、多い違反は携帯電話の使用、次に一時不停止である。

質問新田駅東西口の区画整理事業における電動椅子、高年者、ベビーカーなどの方々に配慮した整備について。

答弁事業の進捗に合わせ、順次、仕上げの舗装工事を実施する。都市計画道路は道路整備に併せて無電柱化を進めている。

会派名
草加自民党・
無所属の会

矢部正平議員



草加市地域防災計画に
感震ブレーカーの明記を !!

質問国では感震ブレーカー等の普及により、大規模地震後の焼失棟数を大幅に削減することを目指す、一部地域で2035年度に約100%の設置率を目標に掲げた。草加市においても草加市地域防災計画への記載や感震ブレーカーの普及啓発に向けた取組が必要だと思いが市の考えは？

答弁これまで広報紙やハザードマップ、地域の防災講演会などで感震ブレーカーの周知をしてきた。今後は草加市地域防災計画への記載や市民の皆様への周知に一層力を入れ、普及啓発に努める。

福祉・医療

森

会派名
公明党
草加市議会議員団

覚議員



高齢者肺炎球菌ワクチン
に関する事柄について

質問国は本年4月から定期接種に使用できるワクチンを、従来より免疫応答の質や持続性の面で優れているものに変更した。定期接種が65歳時に限られる現行制度において、65歳時に接種機会を逃した方や過去に従来型ワクチンを接種し、効果の低

下が懸念される方など、制度のはざまにある高齢者への対応の必要性について市の認識を伺う。
答弁国の動向を注視し、対象者の範囲設定や、他の予防接種との均衡をどのように図るかも含め、慎重な検討が必要であると考えている。

菊地慶太議員

会派名
立憲民主党
草加市議会議員団



生活サポート事業の対象
範囲の拡大を！

質問市民の方から「草加市の障がい者支援である生活サポート事業において、精神障がい者が対象外となっているのはなぜか？」と相談があった。越谷市では身体・知的障がい者に加えて、精神障がい者も対象である。特定の障がい種別のみを

除外するのは、公平性の観点からも是正すべきである。草加市の見解は？
答弁精神障害者保健福祉手帳所持者が活用できる他の事業の周知や、障がい特性に応じ、自立した生活が営める支援を行いつつ、対象に含めることについて検証していく。

木村忠義議員

会派名
草加自民党・
無所属の会



重層的支援について

質問孤独な方の生きがいづくりや障がいのある方に対する支援など、課題解決の具体的な事例は？
答弁社会との関わりから遠ざかっていた方に対して、特技を生かせる機会を設けたことで、自己肯定感の向上に大きく寄与し、新たな挑戦のきっかけ

となった事例や、障がいのある方や生きづらさを感じている方等が参加できる場づくりを行ったことで、様々な交流や新たな体験から、生きがいを得るきっかけとなった事例などがある。

田中宣光議員

会派名
草加自民党・
無所属の会



不妊に悩む方が安心して
治療できる環境整備を！

質問不妊治療等の理解促進に対する市の見解は。
答弁全国的に少子化が進む中、不妊にお悩みの方々が安心して必要な治療を受けることができるよう、助成金などの経済的な支援はもちろん、例えば、職場における治療等のための休暇取得がし

やすい環境の醸成など、周囲の理解を促進していくことも重要であると認識している。本市の助成事業は、子どもを授けたいと望む方に寄り添いたいとの思いから実施しているものであり、情報提供を進め、普及啓発に努めていく。

注目の議案を

PICK UP!!

税条例の一部を改正

■個人市民税、固定資産税等の規定の見直し

地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税の住宅借入金等特別税額控除の延長、再生可能エネルギー発電設備に係る課税標準の特例措置の拡充及び延長、バリアフリー改修が行われた特別特定建築物に係る税額の減額措置、固定資産税の免税点の見直しを行うものです。

■入湯税の規定の新設

標準税率は150円、課税免除の対象も設定

市で導入する入湯税の税率は、地方税法に規定される標準税率を採用し、鉱泉浴場の入湯客1人1日当たり150円です。
課税免除の対象としては、年齢12歳未満の者、共同浴場または一般公衆浴場に入湯する者、日帰り客で入湯料金が1,500円以下で入湯する者です。

草加市内では入湯税が課税される事業者はあるの？

草加市内には日帰りの鉱泉浴場施設が1施設存在しますが、その施設の入湯料金は1,500円以下であるため、草加市の規定では課税免除の対象となります。
よって、草加市内では現時点で入湯税が課税される事業者はありません。



6月定例会に市長から提出された議案は15件です。そのうち3つの議案をピックアップし、ポイントを解説します。

しんえい保育園耐震補強等工事請負契約の変更

■急激なインフレーションによる工事費の増額

しんえい保育園の耐震補強等工事について、急激なインフレーションによる工事に対する資材価格や、人件費の上昇及び軽微な設計変更により工事費の増額が生じることから、請負契約の契約金額を変更するものです。

- 当初契約額：2億2,893万7,500円
- 変更後契約額：2億3,432万3,100円
- 増額分：538万5,600円

財産の取得（情報教育用機器）

■小・中学校のICT環境の充実

市内小・中学校のICT環境の充実を図るため、児童・生徒が利用する情報教育用機器（タブレット端末）8,000台を購入するものです。

- 取得価格：3億8,095万2,000円
- 契約相手：リコージャパン株式会社

タブレット端末の耐用年数は？

一般的に、情報機器の耐用年数は5年程度とされています。

6月定例会の議案等の審議結果

全員賛成

で可決・同意・承認・採択された議案及び請願

専決処分の承認	債権の放棄
税条例の一部を改正する条例	債権の放棄（診療報酬に係る不当利得返還金）
国民健康保険税条例の一部を改正する条例	
令和8年度補正予算	人事
一般会計補正予算（第2号）	監査委員の選任 佐山章洋氏
	人権擁護委員の推薦 加藤由美子氏
	人権擁護委員の推薦 船戸姿子氏
条例の一部改正	決議
税条例	見沼代親水公園駅と草加駅西口を結ぶバス路線に関する決議
乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	
児童発達支援センター設置及び管理条例等	意見書
国民健康保険条例	ホルムズ海峡を巡る情勢等の影響を踏まえた中小企業・小規模事業者への経営支援の強化を求める意見書
契約の変更	請願
しんえい保育園耐震補強等工事請負契約	見沼代親水公園駅と草加駅西口を結ぶバス路線の早期復活への働きかけと代替交通の検討を求める請願書
財産の取得	
財産の取得（情報教育用機器）	

賛否が分かれた

議案及び請願

議案名		会派構成／議員名								草加自民党・無所属の会				SOKA新政				公明党				共同	立憲	無	無	無	議決結果		
		田中宣光	木村忠義	矢部正平	小川利八	芝野勝利	松井優美子	白石孝雄	吉岡健	佐藤利器	平山杏香	関一幸	田川浩司	並木正成	鈴木由和	広田丈夫	石川祐一	堀込彰二	金井俊治	森 寛	藤原みどり	斉藤雄二	佐藤憲和	菊地慶太	中島綾菜	平野厚子		川崎久範	吉沢哲夫
条例の一部改正	地域型保育事業の設備及び運営に関する基準を定める条例等	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決	
	特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	原案可決	
意見書	住まいの安定と居住支援の抜本的強化を求める意見書	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	核兵器禁止条約第1回再検討会議へのオブザーバー参加を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	否決	
請願	「夜勤規制と大幅増員で安全・安心の医療・介護の実現を求める」意見書を国に提出することを求める請願	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	○	不採択		

・○は賛成、×は反対。・議長は表決に加わりません。

・会派構成欄の「共同」は「市民共同」、「立憲」は「立憲民主党」、「無」は会派に所属していない「無所属議員」の略です。（政党等の所属を示したものではありません。）

市議会クイズ

CITY COUNCIL QUIZ

Q 広報広聴委員会が視察に行った県はどの組み合わせ？

① 長野県と石川県

② 静岡県と愛知県

③ 兵庫県と岡山県

答えは市議会だよりの4ページに載っているよ！探してみてね！

令和7年度議員の納税状況を公開

詳しくはこちらから

表紙の題字を書いたくれた草加っ子

今回題字を書く機会を頂き、嬉しさでいっぱいでした。また、1文字1文字を心を込めて書くのはとても楽しかったです。いつも私を支えてくれる家族や書道の先生に感謝して、これからも精進していきたいと思います。

草加中学校 3年 片桐 実桜 様

あなたの
ご意見をお聞かせください！

市議会だよりへのご意見・ご感想は、こちらの「ご意見フォーム」からお待ちしています。

ご意見フォーム

令和8年9月定例会の会期日程(案)は次のとおりとなります。

月	火	水	木	金	土	日
8/24	25	26	27	28	29	30
			開会	議案調査日		
31	9/1	2	3	4	5	6
一般会計決算特別委員会				議案質疑		
7	8	9	10	11	12	13
総務文教委員会	福祉子ども委員会	建設環境委員会	一般質問	一般質問		
14	15	16	17	18	19	20
一般質問	休会	閉会				

《編集後記》

今回の市議会だよりはいかがでしたでしょうか。今号では、議会改革の取組や広報広聴委員会による広聴活動の視察について特集しました。市民の皆さまに開かれた議会を目指し、これからも分かりやすい情報発信に努めてまいります。ぜひご意見フォームからご感想をお寄せください。表紙写真も引き続き募集しています。

広報広聴委員会委員長 矢部 正平

発行 草加市議会

編集 広報広聴委員会

草加市高砂1-1-1

TEL 048(922)2489直通

FAX 048(922)3154